

農林水産省告示(重要な形質)の制定について

平成28年12月9日に開催された種苗分科会の答申を踏まえ、平成29年3月22日付け農林水産省告示第423号で平成20年4月1日付け農林水産省告示第534号(種苗法第2条第7項の規定に基づき重要な形質を定める件)の一部を改正し、施行。

(参考)

品種登録ホームページ: http://www.hinsyu.maff.go.jp/

27

官

● 種苗法(平成十年法律第八十三号) ● 機林水産省告示第四百二十三号

に改正し、公布の日から施行する。告示第五百三十四号(種苗法第二条第七項の規定に基づく重要な形質を定める件)の一部を次のよう権苗法(平成十年法律第八十三号)第二条第七項の規定に基づき、平成二十年四月一日農林水産省

表アガパンサスの項中「アガバソサス」を「アガバソシス」に改め、同表アルプカースビリリスの

農林水産大臣 山本

有二

平成二十九年三月二十二日

官

来対のなる/ 施、来対の別れた今、来対の凹の短頭、来対の異常の性と、に、来対の凹の短頭、来対の運動のある。果実の基礎の名にみ、果実の光端の形、果実の光端のが、果実の光端のが、果実の光端のが、果実の光端の形、果実の光端のが、果実の外域の間の形、果実の外域の開始、果皮の条弦の形の場所を、果皮の条弦の表弦の頻繁、果皮の条弦の財政、果皮の条弦の大きな、果実の服務、果皮の条弦の手な色、果皮の条弦、果実の場所が着部の大きる、果実の能ずい痕の大きな、果実のの経ずい痕の方質、外果肉の厚さ、内果肉の主な色、種に限る。)、種子の数(二倍体及び凹倍体品種に限る。)、種子の表さ/幅(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種皮の地色(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種皮の地色に対する複色の面積(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種皮の地色に対する複色の面積(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種方の小その斑(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種方の光光の斑(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種方の光光の斑(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種方の光光の斑(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種方の大きの斑(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種方の木子の斑(二倍体及び四倍体品種に限る。)、種方の木子の斑(二倍体及び四倍体品種に限る。)、雌花の開花期、つる割病抵抗性	表すいかの項を削り、同表あざみの項中「あれみ」を「ア共』」に改め、同項の次に次のように加える。 「スイカ」 「は数件」で業の大きさ、で素の形、元素の数色の撮影、薬身の大きは、	大口ネ 草丈、茎の数、茎の大さ、茎の緑色の濃淡、茎のアントシアニンの着色、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ/幅、葉身の形、葉身の先端部の形、葉身の長さ/幅、葉身の形、葉身の先端部の形、葉身の長さ/幅、葉身の形。葉身の光で、葉身の形で、葉身の間縁の網博の租密、葉身の光沢、浜身の凹凸の有無、浜柄の長さ、花序の数、花序の長さ、花序の指、木序の花数、信う菜の緑色の機淡、花の長さ、花戸の機深、花筒の外面の上部の色、上唇井の外面の色、下唇井の長さ、下唇井の型、下唇弁の中央裂片の内面の色、下唇井のひげの色、仮維ずいのた場部の色、花柱の花の長さに対する長さ、開花始期	「強守」を「法す」に改め、同表カスマンティウム・ラティフォリウムの項の次に次のように加える。同表くろばなろうばいの項中「への強針の心強さ」を「クロパナロサバイ」に改め、同表ぼけの項中「そのよう」を「カートでき」を「カートでき」を	、9ボ9をシーの欠こ「、光確の極地」を加え、司技えが3の頂巾「されな」を「エアド」と改め、中チョウセンア中ガ斗」に改め、同表ふじうつぎの頂中「かじらしぬ」を「フジウツ斗」に改め、「がを「ブライニア」に改め、同表木立ちょうせんあさがおの項中「汁口はよう中心めながむ」を「ギダを「ブライニア」に改め、同表木立ちょうせんあさがおの項中「汁口はよう中心めながむ」を「オブ」に改め、同表おおしまこばんのきの項中「おおじ共に耳心のぬ」	四科用ケール ー 早入及の物層 ・ 二 葉形、葉色及び葉柄の長さ 三 着色期、抽だい性、耐寒性、病害抵抗性及び虫害抵抗性	tu 11 1	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ぎの項中「タトめ吶」を「アルテゕツア」に改め、同表アスコセントラムの項を削り、同表ふだまかんざし(アルメリア)の項中「砕州かん吶し(アルメニア)」を「プルメニア」に改め、同表チェリモヤ(ばんれいし)の項中「チナェニホオ(ばんれいじ)]を「パソレイツ」に改め、	١ ،	D ///
羽层明皮実果及、体収。 つ、み旗のの肉び種及、なみ旗のの肉び種及見、 る来、皮条雌の四子び。種 割身果、斑ず主倍の四八子 病	うに加	色が身体冠下い対色、次ののの唇のすり	のように加える。同表ぼけの項中	たばんのき」 に改め、「対 に改め、「対	<u></u>		り、同表	同表ふだんそう改め、同表よもに改め、同表よも	など、	# ·
表もうせんごけの頃中「もうはんだけ」を「モウセンゴケ」に必め、同表どうだんつつじの頃中「どうだんつつじ」を「ドウダンツツジ」に必め、同表おうじんかずらの頃を次のように必める。 オウゴンカズラ 基の長さ、基の大さ、基の色数、基の主な色、基の二次色、基の毛の有無、節間長、乗身の長さ、葉身の隔、葉身の見さ、葉身の形、葉身の光、紫身の光、紫身の場所の形。葉身の即れ込みの有無、葉身の光、紫身の光、紫身の部で、紫身の四次色の有無、紫身の四次色、紫身の四次色、紫身の三次色、紫身の一次色、紫身の四次色、紫泉の三次色、紫身の三次色、紫身の三次色、紫身の三次色、紫身の三次色、紫身の三次色、紫身の三次色、紫身の三次色、紫身の三次色、紫身の三次色、紫身の三次色、紫泉の一次色、紫泉の一次色、紫泉の一次色、紫泉の三次色、紫泉の三次色、紫泉の三次色、紫泉の古な色、株の基部の葉における葉身の二次色(二次色のある品種に限る。)	巴、化升の復糧部のの層、 かしの大きさ、花弁の基 次色、子房の形、子房の 依在、子房の形、子房の 花柱の肩の有無、柱頭の	無、某の形、案の長さ、業の高、業の巻き、業の務例面の形、果の市、業の日本、業の自然の強強、業の標の有無、花序の配列、ごぼみの形、ごぼみの形、の活社の露出、ほう業の外裂片の方に対する密着度、ほう業の外裂片の先端の長さ、ほう菜の外裂片の先端の長さ、ぼう菜の内裂片の先端の長さ、ばう菜の内裂片の先端の長さ、がくの長さ、がくの形、形、ほう菜の内裂片の先端の長さ、がくの長さ、がくの形、がくの裂片の総書の形、がくのアントシアニンを強の人物、がくの双片の長さ、だりの表面、がくの双片の長さ、だり、の裂片の先端部の形、がくの裂片の長さ、花型、アニンをのかれ、がくの裂片の先端部の形、がその裂片の長さ、花型、下に上の場面の形、が、の製片の洗いでは、たらに指したの間で、花台に下の面面の形、花台の音は、花台に指の側面の形、花台では近、花井の緑の形、花井の切れ込みの深さ、花井の長さ、切れいなの多少、花井の緑の形、花井の切れ込みの深さ、花井の長さ、切れいないに	位置、しぼみ又は花のた 脚枝の数、花房形成した 悪の横断面の形、茎の	中「おんじん」を「HVCV」に改め、同表ダイアンサスの項を次のように改める。中「おんじん」を「HTYA」に改め、同表えにしだの項中「おおじた」を「HLYA」に改め、同表にんじんの項中「ひとり紙」	同表しろうり及びメー	近れの直径、花盤の直径、花盤の頭花に対する直径の大きさ、舌状花の頭形の直径、花盤の頭径、江盤の頭花に対する直径の大きさ、舌状花の形、舌状花の縦断面の形状、舌状花の薄曲した部位、舌状花の長さ、舌状花の極、舌状花の長さ/幅、舌状花の表面の主な色、舌状花の表面の二次色の分布、舌状花の表面の二次色の型、舌二次色、舌状花の表面の二次色の分布、舌状花の表面の二次色の大きで、大きで表面の三次色の大きで、近地で、西北洋で、表面の三、大きの声を表面の三、大きの声を表面の三、大きの声を表面の三、大きの声を表面の声を表面の声を表面の声を表面の声を表面の声を表面の声を表面の声を表面	背大、一次回校の数、 で、巣の舗、巣の緑色の水の場が、場の舗、巣の舗、巣の緑の	(を除く。)の項を次のように改める。	ハトムギ 幼苗のアントシアニンの着色、草姿、浜身の長さ、浜身の属、稈のろう質、草大、稈の直径、しょう状ほうの数、しょう状ほうの長さ、柱頭のアントシアニンの着色、果序の分布は成現 カーを身の上の大場、大きによって、東京の分布は、東京の大き、大変粒の偏、な数粒のに、対数粒の偏、数数位の色、数粒の原度、支数粒の長さ、大数粒の偏、な数粒の	表くんしらんの項中「ヘンピいん」を「ケニュィソ」に改め、同表はとむぎの項を次のように改め

「りんどう」 表ファツヘデラの項中「ソフジクガウ」 を 「リンドウ」に改め、 同表ハワーシア を 「ファツヘデラ モーガニーの項の次に次のように加える。 これろ」に改め、 同表りんどうの項中

葉身の表面の色、

薬身の裏面の色、

薬身の斑の有無、

葉身の斑の分布

樹姿、樹南、葉の粗密、少しょうのアントシアニンの著色、幼しょうの品の「品の有無、幼しょうの祖密、新しょうの枝の色、枝の節間長、枝の節間のアントシアニンの番色、葉井の陽間の有無、葉柄の有無、葉科の長さ、葉の着牛角度、葉身の長さ、葉身の偏、葉身の長さ、葉身の長さ、葉身の長さ、葉身の長さ、葉身の長さ、葉身の長さ、葉身の長さ、葉身の長さ、葉身の光が傷、葉身の光が傷、寒身の二次色の荷葉、葉身の主な色、葉身の二次色の分布、葉身の光沢、葉身の二次色の面積、葉身の主な色、葉身の二次色の分布、葉身の光沢、葉泉の二次色の荷箱、葉身の光沢色の分布、葉身の光沢、東線の二次色の荷積、葉泉の二次色の所入。近年の多半年で簡、北片の長さ、北岸の橋、北下の花の粗密、北西の色の変化の強弱、北西の福、北西の中、北下の長さ、北下の信、北方の街の祖密、北西の白の変化の強弱、北西の福、北西の大でに対する長さ、花南部の外面の色、北牙の数

東身の超の色、葉身の固縁の形、葉身の凹凸、紫身の光沢、花序の型、花の直径、花柄の長さ、ほう葉の有無、ほう葉の長さ、ほう葉の偏、ほろ河の辰、にう葉の外面の色、がく片の自含、がく片の表生、いく片の海、ボバイトの形、がく片の形、がく片の表生、がく片の表生、がく片の方面、近く片の形、がく片の形、がく片の表生、だがある有無、花筒の長さ、花片の表面の出力な色、がく片の神の神の神の神の形。がくらかする花片の表面の出力な色、がくらの音を、花井の長面の出入な色、がくらかする花井の長さ、花井の表面の一次色の分布、花井の表面の主次色の大さ、四花冠の型、北井の表面の二次色のパターン、四花辺の型が糸井の西面に関る。)、別花冠の草と、図花辺の型が糸井の色の方で、地井の表面の型が治状の品種に関る。)、別花冠の草と、図花冠の型が高大の品種に関る。)、別花沼の草と、図花冠の型が糸井の品種に関る。)、別花沼の草と、別花沼の類が白、田花沼の型が糸井の品種に関る。)、別花沼の岩の多少、側花沼の型が糸井の品種に関る。)、別花沼の岩が糸井の品種に関る。)、明花沼の岩が糸井の品種に関る。)、明花沼の岩が高いの多少、『砂花冠の型が糸井の品種に関る。)、部内の形式に変なり、銀花沼の岩が、『田花辺の型が糸井の品種に関る。)、第120年記の有無、花糸の色、花糸の斑点の有無、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花糸の斑点の角、花色

ヘメロカリスの項の次に次のように加える。

ín

、ジギア の有無、葉身の斑の色、葉身の斑の分布、葉身の周縁の鋸歯の形、葉身の斑脈間の凹凸の強弱、葉柄の長さ、花序の長さ、花序の場、花序の形、小花柄の長さ、がくの長さ、がくのよさ、だんの様径、花冠の様径、花冠の街径、花冠の街径、花冠の街径、花冠の街径、花冠の街径、花冠の街径、花冠の街径、花冠の間の長さ、花冠の部の縦径、花冠筒部の形、上唇弁の色、上唇井の反り、下唇弁の色、下唇弁の斑点の有無、雄ずいの下唇弁に対する位置、花柱の下唇弁に対する位置、阴花始期 草炎 徴断面の形、 菜身の先端部の形、 來福來 紫の色、 薬身の長さ、 葉身の基部の形、 採収の話 媒身の色、 葉身の形、 成、雑身の 対の 対域の 対域

同表しろたもぎたけの項の次に次のように加える。 表アメリカフヨウ (クサフヨウ) の項中 **「アメリカフヨウ** (クサフョウ)]を 「クサフヨウ」に改め、

有無、菜の切れ込みの深さ、菜の毛の有無、菜の緑色の濃淡、菜の斑の有無、菜柄の有無、花柄の長さ、花序の型、花序の萵さ、花序の直径、花の数、花の縦径、花の墩径、花井の色、花井の長さ、花井の幅、花井の波打ちの有無、花井の重なり、花井の先端の形 草葉淡土 交、草丈、特 側枝の数、 株幅、紫の太に改、紫の長さ、別 、 茎のアントシアニンの着色、 茎の毛の有 葉の幅、葉の厚さ、葉の形、葉の切れ込みの

の項の次に次のように加える。 ドゥラ 表くるみの項中 (ラベンダー)」を -へ め み り を 「ラヴァンドゥラ」に改め、 「ケルミ」に改め、 同表ラウァンドゥラ (ラペンダー)の項中「ラウァ 同表くろみのうぐいすかぐら(ハスカップ)

ロフォミルツス 樹姿、樹高、樹幅、枝の太さ、葉身の向き、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、夏季の葉身の表面の三次色、夏季の葉身の表面の二次色、夏季の葉身の表面の二次色、夏季の葉身の表面の二次色の分布、夏季の葉身の表面の三次色の大布、夏季の葉身の表面の主な色、葉身の表面の主な色、葉身の表面の二次色、葉身の表面の二次色、葉身の表面の三次色の分布、葉身の表面の三次色の分布、葉身の表面の三次色の分布、葉身の表面の三次色の分布、葉身の表面の三次色の分布、葉身の表面の三次色の分布、葉身の表面の三次色の分布、葉身の表面の三次色の分布、葉身の表面の三次色の分布、葉身の表面の光沢の強弱、葉身の基部の形

を くとうの項中 表リコリス 「チヂミザサ」に改め、 「おょうわくとう」を (ひがんばな) 同表とけいそうの項を次のように改める。 の項中 「キョウチク 「リコリス (ひがんばな)」を アひ」に改め、 「リコリス」 に改め、 同表きょうち

イング アインセク シン タタシ つ有型張込る無が身みになる、彼のの、彼のの)色、つるの樹断面の形、葉の型、葉の長さ、葉の幅、葉の蜜腺の 、葉の蜜腺の分布、葉身の基部の形、葉身の中央小葉の形(葉身の 、葉の高種に限る)。小葉の数(葉身の型が根葉の品種に限る)。 り切れ込みの強弱(葉身の型が分裂葉の品種に限る。)、紫身の切れ 、数(葉身の型が分裂葉の品種に限る。)、紫身の切れ

У

29

ように加える。 表パッションフルーツの項中 同表かなめもちの項中 「かなめもち」 *_* 媒身の形」 を 及び [カナメモチ] 7 花の大きさ」 に改め、 を削り、 同表えんどうの項の次に次の [花米] を 副花冠」

改め、

クロバトベラ 樹姿、樹皮の色、当年枝の長さ、当年枝の節間の長さ、当年枝の色、当年枝の毛の有無、新葉の葉身のアントシアニンの寿色、新葉の葉身の色数、新葉の葉身の三な色、新葉の葉身の二次色、新葉の葉身の二次色が、新葉の葉身の二次色、新葉の葉身の二次色、新葉の葉身の二次色、新葉の葉身の三次色、新葉の葉身の三次色、新葉の葉身の長さ、成葉の葉身の主な色、成葉の葉身の月と、成葉の葉身の主な色、成葉の葉身の三次色、成葉の葉身の三次色の分布、成葉の葉身の三次色の分布、成葉の葉身の裏面の毛の有無

表ピティロディア テルミナリスの項の次に次のように加える

ノチ ・ガシワ 三 花房の形、花の雌雄ずいの形、月は一花そう当たり 実の色 1 発芽期、 抗性 : 枝の太さ、枝の色、枝の皮目、 薬色、薬の毛の多少及び薬柄の長 樹姿及び樹高 腢花期, 花の向き、花形、花の大きさ、花の、 成雄ずいの色、雌雄ずいの数、 当たりの花数、花の香り、果実の形 落葉性, 厨垛住, 分枝性、 2.2 厨客住, 部間坂、 花色、花弁の形、花弁数、 、花柄の長さ、一花房又)が、果実の大きさ及び果 病害抵抗性及び虫害抵 葉形、葉の大き

ヒゲ に改め、 きの項中 スの項を削り、 のろいるろ」を 表からたちの項中 (マリーゴーアで)」を 同表だいこんの項中 「なししばや」を 同表いわひばの項中 同表ほうれんそうの項中 「オソノソチタ」に改め、同表みかづきぐさの項中 「からたち」 [タゲテス] 「ナジジパキ」に改め、同表タゲテス [だいこん] を [いわひは] 「カラタチ」 に改め、 「ほうれんそう」 を 「ダイコン」 同表このてが 仓 に改め、 「イワヒバ」 に改め、 を 同表かりんの項中 しわの項を次のように改める 「分ひてソン・」に改め、同表なつつば (マリーゴールド) 同表かんのんじゅろの項中 「みかじゅべさ」を 同表ソリダステル かりん」 の項中 を [イメノハナ [カリン] 「タゲテ ルテウ ر در در

官

報	(号外第 56	3号)	30		
	う				
表あずきの項を次のように改める。 アバキ	カに加える。 コケルボ		クロベ		
東次のようにおめる。 生育型、肝軸のアントシアニンの着色、頂小葉の長さ/幅、頂小葉の切れ込み、開花期、著の長さ、さやの長さ、さやの幅、さやの色、皮別期、分枝数、主茎の節数、さや内粒数、子実の長さ/幅、子実の地色、子実の斑数の色、子尖の斑数の種類、子尖の百粒重、生態型	表記とと当すの頃中「ほととがす」を「ボトトポス」に必め、同表シャシャンボの頃の次に次のいに立る。 コケモモ	小枝の斑の有無、春の高次小枝の斑のタイプ、春の高次小枝の斑の色、夏の高次小枝の上面の主な色、夏の高次小枝の下面の主な色、夏の高次小枝の斑の有無、夏の高次小枝の斑のタイプ、夏の高次小枝の斑の色、冬の高次小枝の上面の主な色、冬の高次小枝の下面の主な色、冬の高次小枝の斑の角無、冬の高次小枝の斑の角無、冬の高次小枝の斑の角無、冬の高次小枝の斑の角、蝶片珠の幅、蝶片珠の幅、蝶片珠の厚さ、蝶片珠の長軸、蝶片葉の先端、吹のタイプ、鱗片珠の幅、蝶片珠の厚さ、鱗片珠の長軸、蝶片葉の先端の形状、鱗片葉の腺の突出、鱗片葉の光沢、針葉の長さ	樹姿、生長速度、枝の密度、枝のタイプ、枝の角度、一次小枝の数、一次小枝のタイプ、一次小枝の広がり方、高次小枝の長さ、高次小枝の幅、茶の高次小枝の上面の主な色、春の高次		